

日時 校時 クラス	教科	題材名
9月18日 4,5校時 3年1組 30名	図画工作	「クギクギマン参上！」
本時のねらい	材料の組み合わせを工夫しながら、自分だけの「クギクギマン」に変身させよう！	
評価規準 【評価方法】	素材の感じ、組み合わせによる感じなどを基に自分のイメージをもちながら、形や色、材料などを工夫して、どのように表すかについて考えている（思考・判断・表現） 【活動・制作中の作品の過程・発言】	
展開	学習活動	◇留意事項 ★見取りの視点
前時の振り返り (3分)	1. 前時の振り返り 【金づちと釘の安全な使い方】について 全体で確認	◇金づち、釘のもちかた、打ち始めと打ち終わりの力の入れ方を全体で共有し、意識させる。 ◇釘をおさえる手が心配な児童にはラジオペンチを使用し釘をしっかりおさえることができるように配慮する。
題材との出会い 今日の学習 (2分)	2. 題材と出会う 「クギクギマン参上」	
問いの共有 ② (掲示しない) めあて 大事なポイント (10分)	3. めあての確認 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">材料の組み合わせを工夫しながら、自分だけのクギクギマンに変身させよう！</div> ・材料を確認（材料置き場） ・それぞれの材料から、どんな風に組み合わせられるかを児童一人一人が考える	◇道具置き場、材料置き場を設定し、児童がお互いの活動を自然に見合うことができるような場の設定、動線を設定する。 ◇児童が思いついたことを発言しあい、アイデアを共有する場を設定することで、発想のわからない児童も活動が停滞しないように配慮する。 ★自分の思いをもってクギクギマンをつくらうと、材料の組み合わせなどを発想しているか <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">自分の興味関心で動く</div>
自力解決(活動) 集団解決(活動) ③ (掲示はしない) (60分)	3. 活動する ・個別に活動するが、班の友達と話しながら、または別の班の友達の活動を見ながら、あるいは材料置き場に材料を取りに行くときなど、常に個別学習と集団的な学びを往還しながら活動する。  個人での活動と、班の友達や周囲の友達と	◇金づちと釘は必要な時のみ手にする。材料を選ぶ際に机間の移動をするが、安全に十分気を付けるように机間指導をする。 ★友達の材料の使い方、組み合わせの工夫などを積極的に見つけ、自分の活動に生かしたり、さらに発展させたりしているか <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">積極的な協働がある</div>

活動場所 整理 (8分)	・道具の片付け、 活動場所を整理する	◇道具の片付け方など、前時を振り返り安全に注意しながら片付けることを意識させる。
価値の共有 ⑤ (5分)	9. めあてを再確認 ・どんな材料の組み合わせの工夫をしたか。 ・友達がどんな工夫をしているのを見つけたか	◇自身の工夫して表したことなどをうまく言語化できない児童の活動を、積極的に見取って全体に発信することで、児童の活動を価値づける。
次時の見通しをもつ ⑥ (2分)	・次時の活動の確認をする ・次回完成の日であること ・完成したクギクギマンを集めて、みんなのクギクギマンがどんなふうに変身したのか、見る時間をつくることを全員で確認する。	

★本時では児童の学習リーダーを立てる予定です。が、3年生全体で同じく児童の学習リーダーを設定して授業を始めるかは学年の意向も確認してからとなりますので、あくまで予定にしています。